

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

湧永製薬 株式会社 広島事業所

(2) 事業所の所在地

〒739-1195
広島県安芸高田市甲田町下甲立1624番地

(3) 業種

生薬・漢方製剤製造業

(4) 事業所位置図



2 計画の期間

本計画の期間は、平成25（2013）年度を基準年度とし、令和3（2022）年度から令和7（2026）年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方

環境に配慮した事業活動に努め、環境負荷の低減を推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献します。また、自然環境等への被害を最小化、あるいは回避し、迅速に回復できる、安全・安心で持続可能な社会の構築を目指し、温室効果ガスの排出抑制に努めてまいります。

2. 方針

- 省エネルギー、省資源の推進
- 環境にやさしい製品の提供
- 廃棄物の排出抑制
- 社員への環境教育

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成25 (2013) 年度	令和3 (2021) 年度
二酸化炭素	3,294	3,289

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成25 (2013) 年度	令和3 (2021) 年度
二酸化炭素	0	0

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成25 (2013) 年度	令和3 (2021) 年度
メタン	0	0
一酸化二窒素	0	0
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)	0	0

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 平成25 (2013) 年度	削減目標		目標年度 令和12 (2030) 年度
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂	3,294	8.9	294	3,000
非エネルギー起源CO ₂				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		-		0
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO₂)，原単位数 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 平成25 (2013) 年度			原単位 削減目標	目標年度 令和12 (2030) 年度		
	排出量 (a)	原単位数 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂	-	-	-	-	-	-	-
非エネルギー起源CO ₂	-	-	-	-	-	-	-
メタン	-	-	-	-	-	-	-
一酸化二窒素	-	-	-	-	-	-	-
その他 温室効果ガス	-	-	-	-	-	-	-
総排出量	-	-	-	-	-	-	-
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	-	-	-	-	-	-	-
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減		<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ型ボイラの更新 ・回収アルコールの焼却処理時の燃料化
2	電気使用量の削減		<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房温度の適正管理 ・省エネ型電気機器への更新 ・高効率照明器具への更新
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

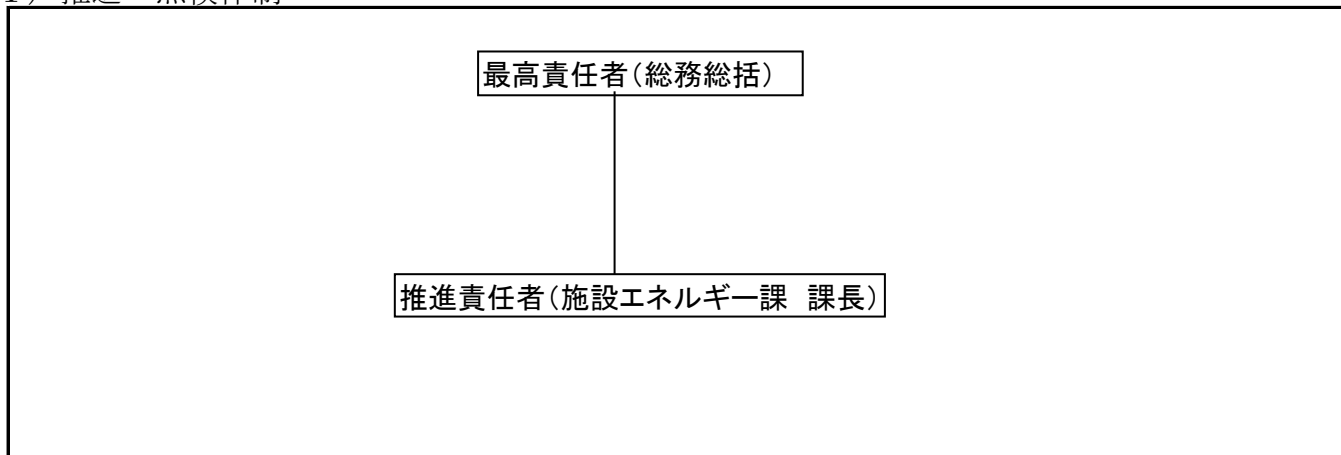
○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

施設エネルギー課を中心として、毎年温室ガス削減計画及び原単位の把握、削減の検討を行う。

(3) 計画書等の公表

事務所に備え付けて閲覧する。